

八頭町社会福祉協議会広報誌

社協だより

ふるさと大好き 笑顔が大好き!

1月

平成30年 第51号



おいしくな〜れ、と願いを込めて

力をあわせて元気よく!!

歳末もちつき交流会

新年のごあいさつ



会長 桑村 和義

新年あけましておめでとうございます

町民の皆様には、お健やかに平成三十年の初春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より社会福祉協議会に対しまして、格別なるご支援・協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、八頭町社会福祉協議会は、住民福祉の向上に向け、最前線で活動していく責任があります。そのため、皆様との信頼関係の元、いかに身近な存在として感じてもらえるかを常に念頭に置き運営を行っております。

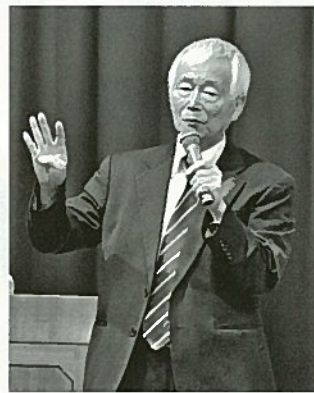
今、少子高齢化が進み、独居世帯、高齢者のみの世帯が増えてきています。社会福祉協議会の基本理念であります「みんなで支え合い、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、住み慣れた地域でいつまでもいきいきと安心して暮らしていただくため、隣り近所で「お互いさま」の気持ちで助けたり、助けられたりが当たり前として出来る支援体制作り積極的に関わってまいります。

今年も、三施設で事業展開をするともに、鍛冶屋温泉を管理運営いたしますが、利用していただくことが何より大切ですので、より一層、皆様に満足していただけるよう職員一丸となって努めてまいります。

年頭にあたり、皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げ新年のごあいさついたします。

八頭町社会福祉大会

明るく住みよいまちづくり



講師 山田 修平氏

平成29年10月22日(日)、八頭町中央公民館において「明るく住みよいまちづくり」を目指し、実行委員会による八頭町社会福祉大会が開催されました。

実践発表では、東郡家地区まちづくり委員会委員長の山根張太郎氏による「まちづくり委員会活動の実践発表」が行われ、また、鳥取看護大学・鳥取短期大学理事長 山田修平氏により「住民相互が支え合う地域づくり」と題し、記念講演がありました。福祉活動を支える住民の皆様への力強さを感じる実践発表と講演であり、ご来場者の方々にとって心に残る講演会となりました。

平成29年度 八頭町社会福祉協議会会長表彰

八頭町の社会福祉事業への功労及び社会福祉活動の協力功績により、八頭町社会福祉協議会会長表彰を次の方々が受賞されました。

団体功労者

社会福祉協議会

矢山貢、竹内良一、小谷知載、池本秀行

団体役員功労者

老人クラブ連合会

古井喜紀、石破孝行、春菜正宗、林隆敏、西尾勲、角脇嘉弘

身体障害者福祉協会

岡部和史、中島勝美

心身障害児(者)保護育成会

山根芳仁、澤田直宏、山下安奈

ボランティア活動功労者

事業ボランティア

下田慶子、中川邦子、

山本眞智子

感謝状

調理ボランティア

ひまわり、みのり、

コスモス、ローズ・マリー、

皆原グループ



自宅っていいな



誰かが言っていました…

「福祉とは、**ふだんのくらしをい**
しあわせにすることだ」

例えば、身体の動きが不自由になり、自宅で暮らすという【普段の暮らし】が困難になった時、あなたはどのような生活を送るのでしょうか？「若い」というものからは誰もが逃れることはできないと思います。本会では安心して自宅で暮らすという【普段の暮らし】を応援しています。今回はほんの一部ですが、その応援している様子をご紹介します。

心を満たす、安心の訪問入浴

訪問入浴介護サービスは専用の車で、看護師・介護員の3名で自宅までお伺いします。お部屋まで浴槽を運ぶ事により、ベッドから横になった状態のまま入浴する事ができます。入浴する事で全身を清潔に保ち血液の循環も良くなり、病気の予防につながります。ご自宅でゆっくり湯船につかっていただけますので、安心して入浴でき、心も身体もリフレッシュできます。

お部屋で安心してリフレッシュできますね！



訪問入浴介護サービスの様子

毎日の生活に少しでも

楽しみを増やしたい！

「せっかく来ていただくのだから楽しんで帰っていただく。」本会のデイサービスでは、ご利用者様の生活に少しでも楽しみを増やすことがしたいと考え、様々なレクリエーションを企画しております。季節の行事はもちろんですが、特別ゲストを呼んでのスペシャル企画もご用意しております。無料のデイサービスお試し利用もあります。必要な時はお気軽に声をおかけください。(写真はふなおかデイサービスの「いきいき美容教室」の様子)



Before

After



被災者支援・被災地復興の力

災害ボランティアセンター

支援・復興には

ボランティアの力が欠かせません！

ここ近年、全国各地で自然災害が発生する中、被災地には数多くの災害ボランティアが集まり、支援活動に大きな力を発揮しています。本県においても平成28年の鳥取県中部地震が発生した際には、1市3町に県内外から多くのボランティアが集まり活動しました。

本会においても、大規模災害が発生した事態に備え、災害ボラセン設置マニュアルの策定や運営模擬訓練の実施など体制づくりに取り組んでいます。

災害ボランティアセンターとは

被災者の多様なニーズを受けとめるとともに、支援をしたいと駆けつけたボランティアと支援を必要とする人をつなぎ、ボランティア活動を支援調整するために設置・運営する組織です。被災地の支援・復興のためには災害ボランティアセンター（以下、災害ボラセン）は欠かせないものとなっています。

また、被災地における支援活動には、行政や団体との連携や住民による地域のつながりを活かした活動が必要です。そのため社会福祉協議会には、地域住民や行政、各種団体などと幅広く連携・協働し、地域の生活課題の解決や地域福祉活動を実践していく社協本来の機能を活かし、ボランティアセンターの設置運営を担う重要な役割が期待されています。



講師の山下弘彦氏

八頭町で「災害ボラセン

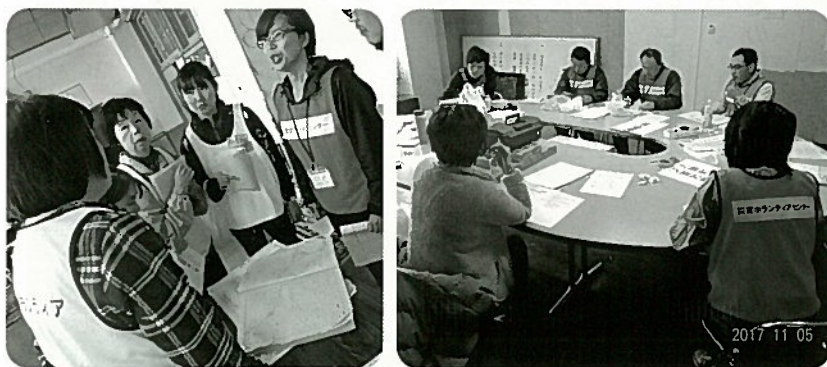
運営模擬訓練」を実施

「八頭町を震源として震度6弱の地震が発生し、船岡地域を中心に甚大な被害が発生。本会は八頭町災害対策本部と協議の上、旧船岡中学校に災害ボラセンを設置した、との災害想定で模擬訓練を実施しました。当日は、県内10町村の社協職員・町内の福祉関係委員・行政職員など合わせて約130名が参加しました。

講義では、本事業アドバイザーである日野ボランティアネットワークの山下弘彦氏より、被災地支援の実践経験から、災害発生時に想定される様々な生活課題と大切にしないといけない被災者それぞれの想い、くらし・地域の再建・再生を支える災害ボランティアの力と災害ボラセンの役割について参加者に伝えていただきました。

その後、旧船岡中学校を会場に、

災害ボラセンの運営模擬訓練を実施。社協職員は運営スタッフとして、福祉関係委員は被災者・災害ボランティア役として、実際に被災者の相談を受け、ボランティアの活動を調整するセンター運営を実践しました。参加者は緊張感をもって訓練に臨み、がれきの撤去や屋根のブルーシート張りなど、被災者の要望に合わせてボランティア活動の調整を行った他、想定される様々な



訓練前の打合せの様子

トラブルも訓練に折り込みながら災害ボランティアセンターの活動を体験しました。

その後の振り返りでは参加者全体で訓練を通しての気づきを共有し、セクション間の意思疎通や連携の難しさや被災者・ボランティアの視点からの不満やわかりにくさなど、センター運営上の多くの課題が明らかとなりました。



訓練中の様子
(ボランティア活動前のオリエンテーション)

「アンケート（二部抜粋）」

- ・鳥取県人は人に迷惑にならないようにとの精神がある。困ったことを声に出して言えない。日頃からのコミュニケーション・関係づくりが必要。

- ・災害ボランティアは災害だけでなく、生活課題に目を向けるきっかけづくりになることが分かった。

- ・普段からの社協としての地域福祉活動が重要だということ。

- ・運営については、マニュアルだけでなく、実際に行動することで見えることがある。

- ・被災者役になり、外からの目での気づきがあった。

- ・案内がわかりにくく、誰がどこに行けばよいなど会場入口に会場案内図があればよかった。

- ・訓練を体験しそこでの反省・気づきなどから、繰り返し習得していくしかない。実際の災害時に右往左往しないように。

- ・町外の人にもわかるように地図地名に振り仮名があるとよい。

- ・訓練のための訓練であり実際の現場では機能しないと思った。

- ・ボランティア役であったが、ボランティアをしに来て、後悔する運営であったように思う。

本会では、この度の模擬訓練を通じて得た、気づき・反省点等をもとに、災害発生時、スムーズに八頭町災害ボランティア開設運営でき、早急に被災者支援・被災地復興の力となるよう準備をすすめていきたいと思えます。

大江地区「出張カフェ」

昨年11月、大江地区の下野上組集会所で開催された出張カフェにお邪魔しました。

最初にみんなで手足を使った体操で身体を動かした後、お手玉を使ったゲームなどで楽しい時間を過ごしました。お昼は、炒り大豆が入った珍しい大豆御飯と大江で収穫された里芋や下野の大根などがたくさん入った芋煮を頂きました。大江で採れる里芋は煮ると特に軟らかくなり旨味も強くなることとで、とても美味しかったです。

食後に、地域で最近気になることを伺うと「主人が亡くなってから来んさんらん人がいる」「誰々さんは最近、外で姿を見なくなったなあ」など、ご近所で気になる方の様子を聞かせて下さいました。その後は「芋煮が美味しくできたので家に持って行くのか」と、気になる方のお宅に訪問へと繋がったようです。

これからも各地区を回らせて頂き、地域の様子を住民の皆様にお届けさせてもらえたらと思います。

何かありましたら、いつでもお声掛け下さい。

みんなで食べるとよー層おいしいですよ！



地元の食材がたくさんのお昼ご飯

生活支援コーディネーターがまちづくり委員会情報をお届けします！
(地域支え合い推進員)

八頭町社協からのお礼です

ありがとうございました

謹んでお悔やみ申し上げます。

香典返し・玉串料・お花代 ご寄付名簿録

皆さまからのご寄付は福祉活動の財源として役立たせていただきます。(寄付に対する税金控除を受けることができます。)

11月			10月					9月					住所												
南	小別府	安井宿	福井	市谷	篠波	郡家	富枝	下野	山上	宮谷	宮谷	大阪府 羽曳野市	山田	土師	山路	日下部	東	志谷	淀江町 本子市	船岡殿	船岡	橋本	大坪	下峰寺	別府
川口	大下	安田	垣田	中村	岡嶋	吉田	亀浦	曾我	田中	八百谷	中島	澤田	山内	森下	奥村	西川	松田	小林	山本	清水	大谷	藪内	廣畑	森岡	
洋一	裕	彰彦	凱臣	幸男	正美	正志	睦夫	修道	義昌	潔	忠	幸久	敏文	光明	務	裕之	俊一	敏一	俊治	啓司	美津枝	一夫	信子		
母	母	父	母	父	母	母	父	妻	母	妻	父	父	父	妻	父	父	父	父	母	父	夫	母	母	夫	
富子	たけ	幹人	みよ子	才治	鈴子	定子	清	恭子	享代	明美	保昌	實	穰	榮子	久雄	實	則正	勇	義秋	つる象	春寿	雪江	初子	光雄	
																									故人名

(敬称略)

「一般寄付」(9月~11月)

- 民協 郡家支部 10,000円
- 郡家赤十字奉仕団 2,500円
- 郡家ひまわりの会 5,000円
- 八頭町連合婦人会 郡家地域婦人会 5,620円

「物品寄付」(9月~11月)

- 池田 高濱 信子 座布団
- 池田 佐々木隆昭 座布団
- 鳥取県生活協同組合 麦茶、ペットリットル×60本
- 小別府 田中信郎 衣類他

ボランティア活動 ありがとうございました

7月~12月

環境美化活動

- 郡家老人福祉センター
 - 八頭町老人クラブ
 - 郡家支部女性部
 - 八頭町シルバー人材センター
- メニュー
 - 大江地区老人クラブ
 - 八頭町身障協会船岡支部
 - 八東地域福祉センター周辺
 - 花つくりボランティア
 - 八頭町老人クラブ八東支部

デイサービス レクリエーション

- こおげデイサービス
 - 石川卓男(コーラス)
 - 山岡 誠(ハーモニカ)
 - 八頭高校華道部(華道)
 - ベルの会(ハンドベル)
 - どんと会(演芸)
- コールやまびこ(コーラス)
- 二胡の会蘭々(演奏)
- 金城流 白百合の会(演奏)
- ふなおかデイサービス
 - 資生堂(いきいき美容教室)
 - ザ・サニーズ(音楽交流会)
 - 一岡真知子(音楽演奏他)
 - はつとつデイサービス
 - 一岡真知子(音楽演奏他)



※順不同、敬称略

「福祉総合相談窓口」

「生活の不安をひとりで抱え込まず、まずはご相談ください」

厳しい社会情勢や、家庭や地域のつながりの希薄化により、生活に困窮することや社会の中で孤立する人が増えています。様々な要因によって生活に困ったり、不安を感じたりしておられる方々の相談窓口を設けています。

相談の内容としては

- ・ 失業したため、生活費がなくて困っている
- ・ 借金返済のため生活が苦しい
- ・ 公共料金が滞納になってしまい、電気やガスなどが止まりそう
- ・ お金が尽きて、今日明日の食べるものもない



福祉総合相談窓口

開設場所 八頭町社会福祉協議会内
 相談時間 月曜日~金曜日(祝日・年末年始は除く)
 8時30分~17時30分
 電話番号 (0858) 71-0100
 Mail アドレス soudan@yazu-syakyo.or.jp



相談は無料です。お気軽にご相談ください。
 ご家族や周りの方からの相談も受け付けています。

1月～3月の主な行事



地域福祉事業

- 優愛塾 郡家老人福祉センター (1/27)
- 八頭町障がい児・者 カラオケ交流会 郡家老人福祉センター (1/13)

介護予防事業

- 絵手紙教室 メニューダ (1/15、2/19、3/12)
- カラオケ教室 メニューダ (1/24、2/28、3/28)
- 健康ウォークリー メニューダ (1/16、2/6、2/20、3/6、3/20)
- 健康教室「まめな会」 郡家老人福祉センター (1/16、2/6)
- 太極拳教室 船岡地区公民館 (1/11、2/1、3/1)
- なかよし会 メニューダ (2/14、3/14)
- なかよし会 八東地域福祉センター (2/16)
- ぼちぼち会 郡家老人福祉センター (1/24、2/28、3/28)
- ミニデイサービス 郡家老人福祉センター (1/17、1/19、2/14、2/16、3/14、3/16)
- ミニデイサービス 八東地域福祉センター (1/10、1/17、1/24、2/14、2/21、2/28、3/7、3/14、3/28)

団体育成事業

- 鳥取県身体障害者 福祉協会研修会 倉吉市 (2/28)

鍛冶屋温泉 カレンダー

1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● 平日営業 (9:00～17:00)

※ は営業時間 9:00～19:00

年末年始は12月29日から1月3日まで休業します

時間延長

3月24日から、土・日・祝を2時間延長します。

入浴料

- 町内在住者 300円
- 町外在住者 400円
- 小学生・障がい者 200円

● 定休日 火曜日
火曜日が祝日の場合は翌日

● 26日は**ふるの日**
入浴料が100円引きです。

■ 10人以上は、送迎をします。(八頭町内)

■ 和室の休憩所があります。(利用料は無料で、予約が必要です。)

2月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



介護をされている方へ

八頭町社会福祉協議会では、介護されている家族の身体的、精神的、経済的 負担の軽減を図り、ご家族への支援の充実を図るため、「**家族介護教室**」を開催しています。

介護方法について一緒に考えたり学んだり、介護者がリフレッシュできる時間をもったりできるよう心がけています。お気軽にご参加ください。

対象者 在宅で介護をされているご家族

参加費 無料

実施場所 郡家老人福祉センター
船岡保健センター
八東地域福祉センター

実施内容 開催場所によりテーマを決めて行っています。

申し込み 八頭町社会福祉協議会

- 本 所 ☎72-6210
- 船岡支所 ☎73-0672
- 八東支所 ☎84-2210

開催日 ● 郡家老人福祉センター
1/18、1/30、2/8、2/21、3/8、3/28

● メニューダ
1/26、2/16、3/23

● 八東地域福祉センター
1/11、1/25、2/8、2/22、3/8、3/22



表紙

歳末もちつき交流会

このイベントは「歳末たすけあい共同募金」の配分金助成により昨年12月9日に行われ、郡家老人福祉センターで多世代の方々が参加・交流されました。





ほんに
笑わせすぎ
だっチャ!

米の収穫
ダンスだて!

みんなイキイキ はつとうデイサービス デイサービス

みなさまこんにちは、八頭町社会福祉協議会八東支所通所介護(はつとうデイサービス)の紹介をさせていただきます。

はつとうデイの三本柱

はつとうデイサービスでは「鍛冶屋温泉で暖まる」「地元産の食材を使った手作りのおいしい昼食をいただく」「季節を感じながらご利用者様も職員も楽しむレクリエーション」を二本柱として介護を進めさせていただいています。その中で一番にぎやかな事は、なんといっても「レクリエーション」です！

メインテーマ「笑う」

レクリエーションのメインテーマは「笑う」です。ご利用者様の立場に立ち、どんなことをすればより楽しんでいただけて、気持ちの良い笑顔が見られるか？職員は常に考え、体を張って奮闘しています。

住み慣れた地域でイキイキと暮していけるように...



手作り満載の
鍛冶屋食堂ランチ

温泉と手作りの温かい食事と楽しいレクリエーション、気配り笑顔をご利用者様をお迎えし、住み慣れた地域でイキイキと暮らしていただけるように私達が支援をさせていただきます。何かお困りごとがありましたら下記ご連絡先までお気軽にご相談ください。



鍛冶屋温泉で
ほっこり
おいしいさ
たっぶり

楽しいレクで
にっこり